

西宮市社会福祉協議会 段上西分区

第8次地区福祉計画（平成27年度～32年度 6か年）

活動目標

～だれもが安心して暮らせる地域を目指して～
お互いに支え合うために、小地域(自治会域)の活動の充実を図る

作成にあたって

子どもからお年寄りまで一人ひとりが誰かとつながりを持ち、お互いに支え合える素地づくりを行います。そのために活動者が目配りのできる範囲、概ね自治会域での福祉の活動を推進するために以下の3点を重点に置き活動します。

①横のつながりを意識した分区事業を推進

②小地域単位（自治会域）での 地域福祉活動の後押し

③甲東・段上・段上西分区合同事業 への参画・協力

具体的活動

①横のつながりを意識した分区事業を推進

活動を推進するためには、自治会、ボランティアグループ、民生委員・児童委員、各種団体等の理解や協力が必要です。お互い活動に協力し合える関係づくりを意識した事業を実施します。

- 敬老のつどいの開催
- 新春を祝うつどいの開催
- 三世代で学ぶ防災の知識の開催
- 地域懇談会の開催
- 介護者のつどいの開催
- おひさまひろばの開催

②小地域単位（自治会域）での

地域福祉活動の後押し

活動者が目配りのできる範囲、概ね自治会域での福祉の活動を推進するために、活動者を後押しできるための支援を行います。

- 地区ネットワーク会議での検討
- 高齢者等のつどいの普及
- いきいきサロン実施の支援
- 学習会や啓発普及活動を実施
- 段上西分区内の昼食会グループへの支援

③甲東・段上・段上西分区合同事業

への参画・協力

地域福祉の推進のために、甲東・段上・段上西分区合同事業への参画・協力を行います。

- ボランティアセンター・配食事業の運営への参画・協力
- 地区福祉委員会の運営への参画・協力
- 「文化のつどい」の開催への協力